

黒川第一発電所の復旧可能性に関する評価委員会

～中間とりまとめ～

当社黒川第一発電所は、建設以来長年に亘り地元の方々のご協力を得ながら発電を続け、電力の安定供給に寄与してきましたが、2016年4月の熊本地震により、甚大な被害を受け、現在も発電できない状況が継続しています。

このような中、当社は、社外有識者等をメンバーとする「黒川第一発電所の復旧可能性に関する評価委員会」を本年1月に設置し、同発電所が安心・安全な設備として復旧可能か否かの検討を行っています（2018年11月20日お知らせ済み）。

今回、評価委員会として中間とりまとめを行いましたので、その内容についてお知らせするものです。

なお、同発電所の復旧については、今後もその可能性について調査を継続し、調査結果をもとに委員会において評価を行うこととしています。

〔中間とりまとめ内容〕

- 1 調査概要
- 2 被災設備の調査結果と安全対策

以 上